



きつしよういん

冬



●第9回 京都民医連
学術運動交流集会開催

●職場紹介 薬剤課
適性で安全な薬物治療の実践のために

●NPT再検討会議報告

新春のごあいさつ

吉祥院病院 院長 清洲 早紀



あつという間に過ぎ去った2010年でしたが、いろいろなことがありました。

私たち京都民医連の仲間である門先生（現第二中央病院院長）が京都府知事選に立候補し、渾身の力をこめて「いのちの平等」と「くらしの再生」を訴えて奮闘しました。残念な結果ではありましたが、30万以上の府民の皆様から支持をいただき、門先生を先頭に府知事選挙を闘った経験はわたしたち京都民医連にとってもかけがえのない財産となりました。7月の参議院選挙では政治と金や普天間基地の問題で国民の期待を裏切った民主党が惨敗を喫し、衆参ねじれの菅内閣が誕生しました。その後はTPP参加に象徴されるように米国と輸出大企業寄りの露骨な政策が矢継ぎ早に打ち出されています。

医療の分野でも後期高齢者医療制度の悪い部分を温存した「新高齢者医療制度」が発表されました。これによって大量の無保険の高齢者が生まれるのではと危惧の声が挙がっています。民主党政権が成長戦略と称して医療ツーリズムを奨励していることも問題です。外国の金持ちを相手に自由診療で高度医療を行って外貨を稼ぐのだそうです。医師不足で日本の医療が崩壊し、経済的理由で多くの患者が医療から締め出されている時にやることなのかと多くの医師が怒っています。「外貨をかせぐため。」といえど何でも通ってしまう風潮がありますが、法人税をまともに収める意志のない大企業が潤っても困窮している日本国民が救われることはありません。

この春には一斉地方選挙が行われますが、医療・介護・福祉の充実で国民生活を応援することが日本経済再生の鍵であることを訴えて私たちはこの選挙を闘います。円高、デフレ、倒産、失業、就職難と暗い話題が先行し閉塞感が日本全体を覆い尽くした2010年でした。今年は地域の人々と地道な運動を積み重ねて地域の絆を回復することを通じて憲法9条と25条が生かされる政治への転換に力を尽くしたいと思います。

第9回 京都民医連 学術運動交流集会開催

～患者さん・利用者さんの人権を守る日常の実践を交流～



2010年10月28日(木) 雨の降る中でしたが、左京区京都教育文化センターに於いて、第9回学術運動交流集会が約700名の参加で開催されました。この集会は、京都民主医療機関連合会(民医連)に加盟する各事業所で日々行われている医学的な研究や業務上の取り組み、共同組織が中心となって行っている地域づくりなどの運動の成果をまとめて発表し、経験を交流する中で学びあい、ともに高めることを目的に行われています。

今回は、「新しい綱領のもと、貧困と格差・超高齢化社会と向き合い、今、民医連を感じるためにできること」がメインテーマでした。全体会では、「貧困・格差の拡大と医療」のテーマで都留文科大の後藤道夫教授により記念講演を受けました。この10年間で勤労世帯、子育て世帯の貧困が拡大していること、その背景として①労働市場の変貌(失業・雇用保険給付なしの増大、低処遇男性正規の増大、「半失業」状態の蔓延など)、②社会保障制度・教育保障等の脆弱(医療保険のない人々の増大など)があることを統計資料の解説を通して詳しく説明されました。医療・保育は「現物給付」

第9回 京都民医連 学術運動交流集会開催



方式、介護保険・障害者自立支援法は「直接契約・利用料補助」方式（商品を買う際の現物補助）、現在保育が介護保険型に変えられようとしており、その次は医療が考えられる。現物給付原則の維持・発展に向けた幅広い連携と運動が必要であると話されました。「現代社会が貧困を作っているということがよくわかり、とても考えさせられました」「日本の貧困に対する危機感が薄いのではないだろうか。自分たちの将来のため



に学び、社会に目を向けていきたい」等の感想が出されました。
全体会の後は、シンポジウム「超高齢化社会に向けて、京都民医連の挑戦」慢性期における療養病棟の課題、分散会、ポストターセッション、ワークショップで124演題の実践が発表されました。また学運交で初めての試みでしたが、ミーティング・エキスパートで夕食時間を利用して、糖尿病・アスベストについての学びを深めることができました。



吉祥院病院などが所属する京都民医連南ブロックからも多くの演題が発表され、日々みんな頑張つて活動や研究をしていることがわかり、改めて民医連のすばらしさを感じられたひとときでした。

外来看護課 内野 紗代

①講演する後藤先生 ②③④吉祥院病院などが所属する京都民医連南ブロックからも多くの演題が発表されました



はじめまして吉祥院病院薬剤課です。当院は院外処方箋を発行しているため主に入院患者さんの薬物治療に携わっています。現在職員は常勤薬剤師2名とその他九条診療所からお手伝いに来てもらっている薬剤師で日常の業務を行っています。薬物治療は適正で安全に行われることが重要です。適正で安全な薬物治療を行うために日頃私達が行っている病院薬剤師の活動を紹介したいと思います。

●調剤：私達薬剤師は入院された患者さんの薬を医師の指示に基づいて調剤を行っています。この時薬同士の飲み合わせに問題ないかなどもチェックしています。また服用しやすいように一包化やカレンダー式のボードにセットするなどの工夫もしています。

適性で安全な 薬物治療の実践のために 頑張っています

●病棟活動：患者さんのベッドサイドへ足を運び患者さんへお薬の説明や副作用の説明を行ったり、実際に薬の効果の確認や、薬による副作用が起こっていないかなどの聞き取りも行っています。副作用も病気と同じで早期発見が重要です。自宅での服薬状況やこれまでの副作用歴などの情報収集を行っています。得られた情報を基に医師や看護師などにフィードバックしたり、処方変更の提案を行います。それぞれの患者さんの状況に合わせた薬物治療が出来る様に努めています。

●医薬品情報管理：医薬品に関する情報や副作用に関する情報の収集や管理を行っています。また医療スタッフからの医薬品に関する問い合わせなどに対しての情



職場紹介

#08 薬剤課

報提供も行っていきます。当院で発生した副作用については必要に応じて製薬企業・厚労省に報告しています。最近では健康ブームのためかサプリメントを使用する患者さんも増えてきています。サプリメントに関する医療スタッフからの問い合わせも増えていきます。

●医薬品管理：医薬品管理も重要な業務です。必要な医薬品が必要な場所に適正に配置されているかの管理も行っています。決められた数量が配置されているか、保管状況は適切か、使用期限を過ぎているかなどをチェックしています。

●チーム医療：チーム医療の一員としていろいろな活動も行っています。院内には感染対策委員会、NST（栄養サポートチーム）委員会、褥瘡対策委員会、医療事故防止委員会、薬事委員会など医師、看護師、薬剤師、栄養士、事務など多職種がチームとなつて意見を出し合い患者さんを治療しています。私達も各委員会に参加しています。

吉祥院病院の薬剤課は小さい部署ではありますが日々適性で安全な薬物治療の実践のために頑張っています。また薬に関する事でなにかありましたら声をかけて下さい。

薬剤課長 井本 浩一郎

2010年8月

アンケート結果報告

当院では、患者さん、ご家族の方々ならびに地域の方々にご満足いただける診療や環境、そしてサービスを提供したいと考えております。診察を受けられた方々や、ご入院された方々にご意見やご要望を伺い、信頼される病院となるよう努めたいと考え、年2回のアンケート調査を実施しています。8月に行なったアンケートの結果が集約できましたので、ご報告させていただきます。

外来

実施日	2010年8月1日～8月7日
対象	696名(前回612名)
回収	402枚(前回351枚)
回収率	57・73%(前回57・35%)

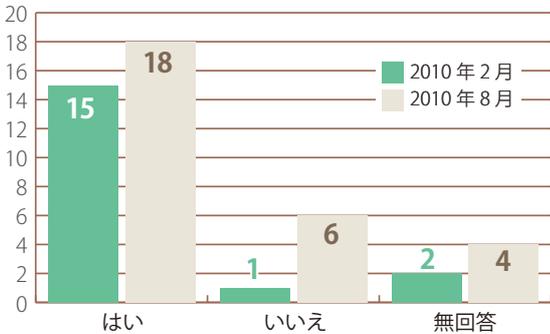
「待合の椅子で病状とか聞かれた時、プライバシー等で話にくい時がある。何かいい方法は?」「掲示物がごたごたして見にくい。少しレイアウトすれば、すっきりすると思う」外来ではあるが「もしも入院するとなったら...と心配です。入院病棟のベッド(ベッドの下、ベッド台そのものも)きれいにしてほしい」など、是非今後の参考になりたい施設上の要望が多く出されました。

療養病棟(2階)

実施日	2010年8月1日～8月7日
対象	31名(前回30名)
回収	28枚(前回18枚)
回収率	90・3%(前回60%)

患者さんご本人からの回答も多く、前回より多くの方にご協力いただきました。入浴については「回数が少ない」「多い目に入りたい」「せわしない」「時間の事もありシャワーではつらい」一般病棟と療養病棟で1つの浴室を使用している限界があり、快適な入浴への配慮が必要であることがわかりました。

入浴について



以下の項目について、職員はご本人の状況を常に確認したうえで、最適なケアを提供していますか?



一般病棟(3階)

実施日	2010年8月3日～8月9日
対象	58名(前回51名)
回収	25枚(前回30枚)
回収率	41・0%(前回59%)

今回のアンケート結果は、無回答や自由記載欄への記入がないものが比較的多く見られました。今後は、「年に2回は患者さんのご意見をしっかりと聞くという取り組み」にしていきたいと思えます。そのためは患者さんご家族の方が高齢者であることを考慮した「記入しやすいアンケート」と、「聞き取り方式」も考慮する必要があると思われまます。

今回のアンケートでは、吉祥院病院は設備面でかなり不利な面が多いことを痛感しました。しかし、今後も質の評価方法の1つとして、年2回のアンケートの機会を大切に、この結果を謙虚に受け止め、改善に向けて努力していきたいと思えます。



ニューヨーク国際行動に参加して

Part 3 参加して…編



医事課 岡路 隆宏

私は4月30日から5月5日までニューヨーク（以下NY）で行われた「NPT再検討会議ニューヨーク国際行動」に参加してきました。

早いもので参加させていただいてから半年余り経ちました。この間の動きでは、まずはNPT再検討会議の全会一致の採択による成功、原水爆禁止世界大会の平和式典にアメリカのルース駐日大使の参加、長崎では核兵器保有国のフランス、イギリスの参加と核兵器をなくすという動きが急加速しました。

私は、核兵器廃絶という大きな目標の第一歩目となったNY国際行動に参加出来て大変光栄に思います。初の英語による署名活動や、国連の本部を見れた事、そして何よりもアメリカの青年達の「核兵器をなくしたい」という強い気持ちが印象的でした。

現在メディアでは、「核兵器」問題はあまり取り上げられませんが、日本中、世界各国の方々がかつても核兵器をなくす」という強い気持ちを胸に日々活動されています。今回のNPT再検討会議で署名は偉大な力になる事がわかりましたので、活動には参加出来なくても署名という形、また参加出来る所は参加したいという気持ちになりました。

最後に署名にご協力していただいた皆様、カンパしていただいた皆様、誠にありがとうございました。何年かかっても、核兵器は世界からなくしましょう!! 生きる権利も守りましょう!!

冬野菜を食べよう

「冬野菜」とは、冬に旬をむかえる野菜のことです。トマトやきゅうりなどの夏野菜は、水分をたくさん含み、生で食べるものが多いので、暑い夏には水分補給としておすすめです。一方、根菜類の冬野菜は、寒さやかぜに効果的な作用があります。

20分で完成!

かんたん煮しめ

材料 (2人分)

鶏もも肉	1/2枚	ごま油	小さじ1
里いも	3個	みりん	大さじ3
にんじん	1/3本	だし	1/2カップ
竹の子水煮	1個	しょうゆ	大さじ2
さやえんどう	適量	砂糖	大さじ1
結び昆布	4個		



作り方

- ①里いもはタワシで洗い、皿にならべ、ふんわりとラップをかけて電子レンジ500Wで4分、ひっくり返して2分加熱する。皮をむいて1/2に切る。
- ②人参は乱切り、竹の子はくし形に切り、下ゆでする。
- ③鶏肉は一口大に切る。
- ④さやえんどうは筋を取り、塩を少し入れた熱湯で色よくゆで、水にとる。

- ⑤フライパンにごま油を熱し、③を皮のほうから強火で焼き、香ばしい焼き色をつけ、返して身のほうも焼く。
- ⑥⑤に①と②を加え、強火で1分炒める。
- ⑦だし、しょうゆ、砂糖を加え、強火で汁がほぼなくなるまで、時々混ぜながら煮る。
- ⑧みりんを加え、さらに1分強火でからめる。④を加え火を止める。

おせち料理の「まごはやさしい」をご存知ですか?

「まごはやさしい」とは、栄養バランスのよい献立を作る際に取り入れたい食材の頭文字をとった言葉です。おせち料理は「まごはやさしい」の食材がふんだんに盛り込まれたバランスの良い健康食なのです。

まごはやさしい

- まめ類…黒豆
- ごま…たたきごぼう、田づくり、金平ごぼう
- わかめ(海藻類)…昆布巻き
- やさしい…煮しめ、なます
- さかな…えび、鯛、数の子、いくら
- しいたけ(きのこ類)…煮しめ
- いも類…きんとん



お知らせ

京都保健会基金に、ぜひご協力ください

吉祥院病院も所属する京都保健会は、「お金の心配なく、安心してかかれる医療機関を」という地域の方々の声から生まれ、地域のみなさんに支えられながらともに歩み、安全で安心・親切な医療・介護をすすめてきました。社会保障制度の連続改悪で、多くの医療機関・介護事業所が経営難に追い込まれています。吉祥院病院、京都保健会の事業を強化・発展させるために、ぜひ「京都保健会基金」にご協力ください。

詳しくは、職員にお尋ねください。



編集後記

私はキャンプを趣味の一つとしている。夕刻迫る大自然の中で闇にせかされるように明かりと寝床と食事を準備する。手際よくやらないと一瞬で闇に包まれる。火がとまり、明かりと暖が提供され食事が出来て空腹も満たされる。そして心も満たされる。不便な生活ではあるが人間本来の生きていくための作業であるように思う。こんな事を私は子どもたちにも伝えていきたいし大切にしてほしいと思う。

(齊)

外来診療体制のお知らせ



2011年1月現在

		月	火	水	木	金	土	
朝	内科	1診	近藤	近藤	清洲	三浦	近藤	近藤
		2診	三浦	三浦	井上		清洲	三浦
		3診		沢田		近藤		高屋
	外科	1診	加藤	谷村	倉田	倉田	鈴木	長岡
昼	内科	1診	近藤	近藤	春田 (糖尿病)		近藤	
		2診	清洲	中野 (内科/卒履)13:50			三浦 (糖尿病)	
	外科	1診					泌尿器科	
夜	内科	1診	沢田		中野			
		2診	梅本		細野		三浦	
		3診			沢田			
	外科	1診	有吉 18:30~		長岡		素輪	
		3診	泌尿器科					

受付時間 朝 8:00 ~ 11:30 夜 16:30 ~ 20:00

診療開始は朝9:00、夜18:00 (月・金曜日の夜の内科は17:30)
診療体制は事前に告知なく変更する場合があります。ご了承ください。

- ◎昼は予約制の診療です。事前の予約をお願いします。朝・夜は一部が予約制です。予約に関することは「予約・相談コーナー」でお尋ね下さい。
- ◎内科の急患の方(16歳以上)は、朝8時から夜9時まで、受付時間外でも診療します。
- ◎当病院は社会福祉法の無料低額診療事業の指定病院です。保険や負担金でお困りの方は、早めに受付にご相談ください。

吉祥院病院で実施中の健診

○特定健診は医療保険者が行う健診です。健診を受けるためには医療保険者が発行する『受診券』と『健康保険証』が必要です。

対象となる方	対象年齢	自己負担額
①京都市国民健康保険	40 ~ 74歳の方	保険者により異なります (①京都市国保は500円)
②被用者保険者の被扶養者(家族)※		
③国民健康保険組合※		

※②被用者保険と③国民健康保険組合は受診しただけでない医療保険者がいます。病院窓口または電話にてご確認ください。

○京都市民の方が受けていただける健診

京都市国民健康保険の特定健康診査とほとんど同じ内容です。対象になる方には京都市から案内がとどきます。

対象となる方	自己負担額
④京都市民の後期高齢者医療の被保険者	負担はありません
⑤京都市民の生活保護受給者	

上記の健診制度の対象でない方も、吉祥院健康友の会の健診など受けていただける健診制度がありますので、当院健診担当者までお問い合わせください。

連絡先：保健管理課 電話075-691-6473 (直通)



社団法人 京都保健会

吉祥院病院

連絡先 / 〒601-8314

京都市南区吉祥院井ノ口町43

TEL 075-672-1331

FAX 075-691-3477



社団法人 京都保健会

吉祥院病院

〒601-8314 京都市南区吉祥院井ノ口町43

TEL 075-672-1331 FAX 075-691-3477

<http://www.kissyoin-hp.org/>



ISO 9001 認証取得

交通のご案内

- 公共交通でお越しの方
 - JR 西大路駅徒歩 7分
 - 市バス「西大路九条」下車南西へ徒歩 5分
 - 市バス「吉祥院車道町」下車南東へ徒歩 5分
- お車でお越しの方
 - 西大路九条の交差点を西へ
 - 1つ目の信号を南へ 200m
 - 病院の南西方向に駐車場があります